

令和5年度事業報告

新型コロナウイルス感染症も法的対応も含め、ほぼ収束、ロシアのウクライナ侵攻が2年目に入り終わりが見えない中、新たに中東情勢も加わり、世界的なエネルギー価格や穀物価格など様々な分野での原材料価格の高騰は継続している。

一方、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの実現」を目指す国内外の動きが確実に広がりを見せている。当協会は、長野県が掲げる「徹底的な省エネルギーと再生利用可能エネルギーの普及拡大の推進」によるゼロカーボンを目指す取組みに賛同、県内経済団体、業界団体、金融機関等幅広い関係団体と連携し、中小事業者の二酸化炭素排出量削減の効果的で無理のない自主的取組みである環境マネジメントシステム「エコアクション21」認証・登録の推進に取り組み、一定の進捗があった。また、環境検査、事業所の環境部門担当者等を対象とする研修事業などについても、ほぼ例年通りの実績を確保でき、本年度事業計画に沿った成果を上げることができた。

1 相談・アドバイス事業

会員等の依頼に応じ、環境保全施設の設置、改善、維持管理、廃棄物の適正処理及び有効利用方策、省エネ等の課題など、産業環境保全対策関連全般にする相談・アドバイスを実施した。

- (1) 巡回指導件数：95件（前年度：94件）
- (2) 公害検査センター延べ利用企業数：1,102件（前年度：1,176件）
- (3) 公害検査センター延べ検査件数：3,829件（前年度：4,148件）

2 各種講習会事業

会員等の事業所の環境対策を担う担当者を対象として、基礎から最新の知識・技術・情報を習得できる実践的な講習会を開催する。

新型コロナウイルス感染防止、専門講師の確保及び遠方の会員事業所等の便宜を図るため、会場講習にこだわらず、積極的にWeb方式の講習会も企画・実施する。

- (1) 環境保全基礎研修会参加者：16人（前年度：25人）
- (2) 化学物質管理関連研修会参加者：24人（前年度：28人）
- (3) 再生可能エネルギー導入・二酸化炭素排出削減に関する研修会
エコアクション21セミナー：128人（前年度：116人）
- (4) 環境課題解決研究会 15人（前年度：19人）

3 エコアクション21認証・登録地域事務局事業

北陸信越地区の中核地域事務局として、長野県並びに福井県・新潟県・富山県の認証登録事業所の判定業務を実施するとともに、普及戦略会議構成団体と連携し、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、長野県内での認証登録拡大に向け、活動した。

新規認証登録事業所数：20事業所（前年度：8事業所）

年度末登録事業所数：324事業所（前年度：316事業所）

地域判定委員会審査数：514件（前年度：473件）

(1) エコアクション21セミナー（長野県からの受託事業）

参加者総数：512人（前年度：481人）

- ① 第1回 2023年6月14日 13時30分～15時20分 参加者：123人
講演：エコアクション21を道具として使う
講師：エコアクション21審査員 小泉弘人さん
事例発表：本業での改善と再エネ利用でゼロカーボンを目指す
講師：株式会社セルコ 代表取締役社長 小林靖知さん
 - ② 第2回 2023年7月11日 13時30分～15時20分 参加者：143人
講演：役に立つエコアクション21運用の実務
講師：エコアクション21審査員 宇野親治さん
講演：品質・安全・環境・健康に取り組みSDGs達成を
講師：高木建設株式会社 常務取締役 高木亜矢子さん
 - ③ 第3回 2023年9月12日 13時30分～15時20分 参加者：128人
講演：エコアクション21で省エネ・再エネに取り組む
講師：エコアクション21審査員 小林和男さん
事例発表：自家消費型太陽光発電によるゼロカーボン電源導入の事例紹介
講師：株式会社サンジュニア 代表取締役社長 西原弘樹さん
 - ④ 第4回 2023年10月17日 13時30分～15時20分 参加者：118人
講演：経営に活かすエコアクション21 課題解決の道具として徹底活用
講師：エコアクション21審査員 北條敏彦さん
事例発表：エコアクション21を経営に組み込む
講師：信濃化学工業株式会社 常務取締役 宮原秀夫さん
- (2) 集団コンサルティング研修会 実施件数：1（前年度：1）
普及戦略会議主催の説明会及び認証取得勉強会を実施
参加事業者：8事業者（前年度：11事業者）
- (3) EA21研修会と連携した無料個別相談会の定例開催
相談会利用事業者：15事業者（前年度：8事業者）
- (4) 新たな審査員育成に向けたPR活動の実施
PR活動の成果として1名試験合格した（長野県内の合格者は2名）
- (5) 2050年ゼロカーボンを標榜する県内自治体への認証取得研修会などエコアクション21活用の呼びかけの実施
長野県内19市へ「2050年ゼロカーボンに向けた環境経営認証」としてエコアクション21の活用を呼び掛ける案内を発送しPRした 2023年6月
- (6) 普及用パンフレットの作成・配付
長野県内の信用金庫職員が顧客に説明しやすいパンフレット作りに着手した

4 情報の収集及び提供等

- (1) 環境速報の発行 3回発行し、会員へ配布した。
第209号（2023年7月）/第210号（2023年11月）/第211号（2024年3月）
- (2) 会報の発行 2024年1月10日付で発行し、会員・関係者へ配布した。

- (3) 「公害関係基準のしおり」を印刷・販売した。販売実績：314冊
- (4) 関係団体との情報交換 2024年1月20日エコアクション21中央事務局（一般財団法人持続性推進機構）事務局長を交え、「加速する脱炭素の取組を契機としたエコアクション21の更なる推進」をテーマに長野地域事務局が判定委員会の対象とする長野県・新潟県・富山県のエコアクション21関係者を対象として、意見交換会を開催した。
- (5) 協会ホームページの充実 「環境法令の改正情報」等最新情報を掲載した。
- (6) 会員加入の促進のための情報提供等
協会主催の研修会、イベント開催時に協会事業に関する情報等を提供した。

5 各種環境イベント参加・協力事業

- (1) 7月29日信州環境フェアに実行委員会構成団体として参加すると共に体験コーナーに「水の汚れを食べる微生物を見てみよう」等でブース出展した。
信州環境フェア2023～Action for ゼロカーボン フォーラム～
来場者：541人
- (2) 10月28日産業フェア in 信州 2023にキッズサイエンス構成団体として出展し、「事業所の環境保全への取り組み」と「エコアクション21」のPR活動を実施した。
- (3) 11月4日長野高専キッズサイエンス2023に「事業所の環境保全への取り組み」と「エコアクション21」のPR活動を兼ね、ひとつのブースを出展、運営した。
体験者数：60人

- 6 表彰 5月23日令和5年度通常総会において、叙勲褒章受章者の紹介及び協会表彰受賞者の紹介を行った。

7 建議陳情 令和5年11月8日実施

長野県の発注する建設工事等の入札参加資格における審査基準の見直し案について、エコアクション21認証登録への加点維持を求める要望書を長野県契約審議会並びに長野県建設部へ提出した。